

学校へのBLS教育導入検討委員会

学校へのBLS教育導入検討委員会ワーキンググループ

報告日：平成29年5月26日

【委員長】石見 拓 （WG委員長 名知 祥）

【担当理事】田中 秀治

【活動内容】（平成28年4月1日～平成29年3月31日迄）

1. 委員会開催日および議事内容

（開催日）	（議事内容）
平成28年5月13日	平成27年度報告書確認と平成28年度活動計画について 関連学会等での活動やホームページ改定作業など
平成29年3月4日	平成28年度活動報告と平成29年度の活動計画について

2. 報告内容

本委員会の最終目標は「学校教育に実技実施を伴うBLS教育を導入・普及する事」である。

平成28年度は、学校でのBLS教育導入の更なる促進のために、教員養成課程へのBLS教育の導入促進、学校内でBLS教育を実施するための教員への支援、学校安全・危機管理マニュアルへのBLS導入促進を具体的目標として活動を行った。

<平成28年度 主な取り組み>

- 1) 総会でワークショップ「学校におけるBLS教育の展開例と今後の展望」の開催
学会員と情報共有と意見交換
 - ・消防、日赤、NPOなど各期間の取り組み紹介
 - ・教員養成課程への導入の必要性について
- 2) 8月 学校教員対象指導者講習会を開催（平成28年埼玉県学校健康教育推進研修会）
- 3) BLS教育実践モデル校での教育実践の課題と成果の整理・体系化を検討
- 4) 委員会ホームページの改定
- 5) 全国学校安全教育研究会との連携継続
- 6) 心肺蘇生普及に関わる学会、教育関係者の集まる場での活動紹介と意見交換
 - ・日本救急看護学会（平成28年10月29-30日 千葉）
 - ・全国救急隊員シンポジウム（平成29年1月26日 神戸）
 - ・東京都・全国学校安全教育研究大会（平成29年2月17日 東京都江東区）
- 7) 日本AED財団（「減らせ突然死プロジェクト」）と継続的に連携
- 8) 「小学校及び中学校学習指導要領案」に対するパブリックコメント提出

【活動計画】（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

活動10年目を迎える平成29年度は、学習指導要領の改定を見据えた「学校でのBLS教育導入の更なる促進」を目標にする。そのためには

1. 教員養成課程へのBLS教育の導入促進
2. 学校内でBLS教育を実施するための教員への支援
3. 学校安全・危機管理マニュアルへのBLS導入促進

を引き続き具体的目標として活動を行う。様々な団体との連携や共同活動を引き続き実施し、その中でも本委員会の強みを意識し、ホームページなどを通じて学術的な情報を整理・発信していく。また、消防の応急手当普及員の活用や防災教育の利用といった情報も、各地の取り組みと共にシェアできるようなシステム構築を目指す。

一方で心肺蘇生に関与した教員への精神的サポートやケアも大切であるため、ホームページを通じた情報提供など検討を行う。